

2025 年度周術期・集中治療栄養管理研修会（オンライン）開催要領

趣 旨 本セミナーは、周術期・集中治療に関わるために必要な知識や実践力を取得することを目的として、基本編と実践編のプログラムにより、開催します。基本編では、スタートアップ研修として各病態の知識とその栄養管理の基本的事項をeラーニングにより習得、実践編では、基本編を踏まえ、症例検討を含めより具体的な栄養管理の実践力を身につけます。

主 催 公益社団法人日本栄養士会

協 力 一般社団法人日本健康・栄養システム学会

参加資格 管理栄養士

開催形式 オンデマンド（eラーニング）：計8時間（受講期間1か月間）

ライブ研修：計3.5時間（日程別途記載）

内 容

■ 基本編（eラーニング）

受講期間 2025年8月1日（金）～2025年8月31日（日）

講義内容

1. 周術期栄養管理総論（診療報酬含め）（1h）

東京大学医学部附属病院 教授 深柄 和彦

2. 周術期における管理栄養士の役割（1h）

済生会横浜市東部病院 栄養部 部長 工藤 雄洋

3. 消化管がんの病態、周術期の治療と栄養管理（1h）

岩手県立中央病院 理事 宮田 剛

4. 肝胆膵領域のがんの病態、周術期の治療と栄養管理（1h）

群馬県済生会前橋病院 栄養科 栄養士長 宮崎 純一

5. 集中治療疾患の病態と治療（1h）

長崎大学病院高度救命救急センター 泉野 浩生

6. 集中治療における管理栄養士の役割（1h）

相澤病院 栄養科 科長 矢野目 英樹

7. 集中治療疾患における静脈栄養（1h）

近森病院 臨床栄養部 部長 宮島 功

8. 集中治療疾患における経腸栄養（1h）

済生会横浜市東部病院 栄養部 部長 工藤 雄洋

参加定員 上限なし

受講料 16,500円（税込）（日本栄養士会会員割引価格5,500円（税込））

申込方法 （公社）日本栄養士会ホームページより申込受付

申込締切 2025年7月21日（月・祝）

生涯教育単位 実務研修 病態栄養 23-101 講義 5単位

■ 実践編（ライブ研修）

開催日時 2025年9月23日（火・祝）9:00～12:30（8:30～受付）

講義内容・タイムスケジュール

8:30～ 8:55 受付（Zoom 入室）

9:00～ 9:10 はじめに：

（公社）日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊啓子

9:10～10:40 ケーススタディー 1（90分）

（症例提示／グループワーク／発表／解説）

済生会熊本病院 栄養部 主任 宇治野 智代

10:40～10:50 休憩

10:50～12:20 ケーススタディー 2（90分）

（症例提示／グループワーク／発表／解説）

近森病院 臨床栄養部 主任 田部 大樹

12:20～12:30 おわりに：

（公社）日本栄養士会 人材育成事業部長 西岡心大

参加定員 60名

※参加者は、基本編（eラーニング）の受講が必須

受講料 11,000円（税込）（日本栄養士会会員割引価格 5,500円（税込））

申込方法 （公社）日本栄養士会ホームページより申込受付

申込締切 2025年9月2日（火）

生涯教育単位 実務研修 病態栄養 23-200 演習 1単位

問合せ先 （公社）日本栄養士会事務局 人材育成事業担当

E-mail : jda-research@dietitian.or.jp TEL: 03-5425-6555

【受講にあたりご確認いただきたいこと】

・受講決定後、本会からのご連絡は、マイページご登録のメールアドレス宛に送付します。お申込みの前に、ご登録のメールアドレスが有効な状態か、ご確認ください。

・eラーニングについての注意事項

- (1) セミナー動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。ただし、受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできません。
- (2) お使いのPC等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳

にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為は一切禁止します。

- (4) 受講者が「eラーニングによる受講」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。

・ライブ研修受講についての注意事項

- (1) ライブ研修は、ビデオ会議ツール「Zoom」を使用します。PC、マイク（PCの内蔵マイク可）、カメラ（PCの内蔵カメラ可）を用意して、動画がストレスなく視聴できるネットワーク環境でご参加ください。
- (2) オンライン研修中、参加者側のパソコン等の機器環境、通信障害等により受講が中止、中断となった場合、本会は一切の損害を負いかねます。予めご了承ください。

